| 学校番号 | 1011 |
|---|---|

# 令和８年度　理科

| 教科 | 理科 | 科目 | 科学と人間生活 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「科学と人間生活　新訂版」　（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 「アクセスノート科学と人間生活　改訂版」　（実教出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な自然観を育成する。

## 2　学習の到達目標

(1) 自然現象の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する知識・技能を身に付ける。

(2) 自然の事物・事象についての観察、実験や課題研究などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、それを表現することができる。

(3) 現在及び将来における科学の課題と身近な人間生活との関わりについて考察し、環境問題などへの理解と、社会が発展するためにできることを考えようとしている。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 自然と人間生活とのかかわりおよび科学技術と人間生活とのかかわりについて理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能を身に付けている。 | 人間生活と関連のある自然の事物や現象の中に問題を見出し、見通しをもって実験・観察・調査などを行うとともに、ものごとを実証的・論理的に考察したり分析したりすることにより、総合的に判断し、それを表現することができる。 | 自然の事物・現象に進んでかかわり、科学的に探究しようとする態度が養われている。<br>自然の原理・法則や科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて社会が発展するための基盤となる科学に対する興味・関心を高めている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | ヒトの生命現象 | 1. 私たちの生活環境と眼<br>2. ヒトの生命活動と健康の維持<br>3. ヒトの生命現象とDNA | a: 私たちの生活環境と眼について得た知識やDNAについての知識を理解できる。<br><br>b: ヒトの生命活動と健康の維持などについて、観察・実験を通して考察し、表現することができる。また、ヒトの生命現象とDNAをもとに、人間生活との関わりについて思考し、総合的に判断することができる。<br><br>c: 眼やDNAの構造などが、様々な面で自分たちの生活に関わっていることに関心を持ち、意欲的に学習しようとする。 | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート<br><br>観察・実験<br>レポート | 振り返りシート<br>提出ノート<br>観察・実験<br>レポート |
| | | 4. いろいろな微生物<br>5. 微生物の利用 | a:微生物について得た知識を、人間生活と関連づけて理解できる。<br><br>b: 微生物の利用と、人間生活との関わりについて思考し、総合的に判断することができる。<br>c: いろいろな微生物の働きや微生物の利用について関心を持ち、意欲的に学習しようとする。 | 定期テスト<br>確認テスト | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 振り返りシート<br>提出ノート |
| | 太陽と地球 | 1. 太陽系の天体と人間生活<br>2. 太陽の放射エネルギー | a:太陽系の天体構造を知り、地球の特質を理解できる。<br><br>b: 地球が生命の存在できる環境であることを、太陽系の広がりや構造、太陽の放射エネルギーなどから総合的に判断して考察し、表現することができる。<br><br>c: 太陽や月などの身近な天体と太陽系における地球について関心を持ち、意欲的に調べようとする。 | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 振り返りシート<br>提出ノート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | 身近な自然景観と自然災害 | 1. 身近な景観のなりたち<br>2. 地球内部のエネルギー<br>3. 自然の恵みと自然災害 | a：自然景観の成因や日本列島の成り立ちとその変化について理解し、自然景観の恩恵と自然災害のリスクを理解できる。<br><br>b：身近な自然景観の成因、日本列島の成り立ちを科学的に分析して、総合的に判断し、それを表現することができる。<br><br>c：身近な自然景観や自然災害に関心を持ち、意欲的に調べようとする。 | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート<br><br>観察・実験<br>レポート | 振り返りシート<br>提出ノート<br>観察・実験<br>レポート |
| | 熱の性質とその利用 | 1. 熱<br>2. 熱の発生<br>3. エネルギーの変換と利用 | a：熱やエネルギーの普遍性を理解し、その応用において様々な知識を利用して発展的に考え行動できる。<br><br>b：熱の影響について科学的に分析し総合的に判断し、それを表現することができる。<br><br>c：身近な出来事における熱の影響に関心を持ち、意欲的に調べようとする。 | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート<br><br>発表 | 振り返りシート<br>提出ノート<br>発表 |
| 3学期 | 材料とその再利用 | 1. 生活の中のさまざまな物質<br>2. 金属<br>3. プラスチック | a：それぞれの物質の特徴を把握し、安全で快適な生活のための利用法を理解することができる。<br><br>b：天然にある素材と人工的に作り出した素材が日常生活の中でどのように使われているかを考え、表現することができる。<br><br>c：私たちの生活に役立っているプラスチックや金属について、どのような性質が製品として利用されているかを学び、さらによりよい生活のために改良すべき点はないか意欲的に学習しようとする。 | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 振り返りシート<br>提出ノート |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 食品と衣料 | 1. 衣料にかかわるさまざまな物質<br>2. 食品にかかわる物質<br>3. 衣料にかかわる物質 | a: 食品中の成分や衣料の材料について、それぞれの性質を把握し理解できる。またその成分や構造の違いから生ずる性質の違いを理解し、それぞれの性質の良さを見極めて日常生活に適切に利用できる。<br><br>b: 食品中の成分が生命体にどのような役割を果たしているか観察・実験を通して総合的に判断し、表現することができる。天然の繊維と合成繊維の性質の違いによる用途の違いなどを的確に考察することができる。<br><br>c: 身近な食品中の成分や、衣料材料の性質や用途を追究し、生命の維持と快適な生活にこれらの食品や繊維がどのように利用されているか関心を持ち、意欲的に学習しようとする。 | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート | 定期テスト<br>確認テスト<br>振り返りシート<br><br>観察・実験<br>レポート | 振り返りシート<br>提出ノート<br>観察・実験<br>レポート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度